

向島川樋門整備説明資料



平成26年8月6日
国土交通省 出雲河川事務所

1. 前回までの決定事項 (1)

①ゲート形式

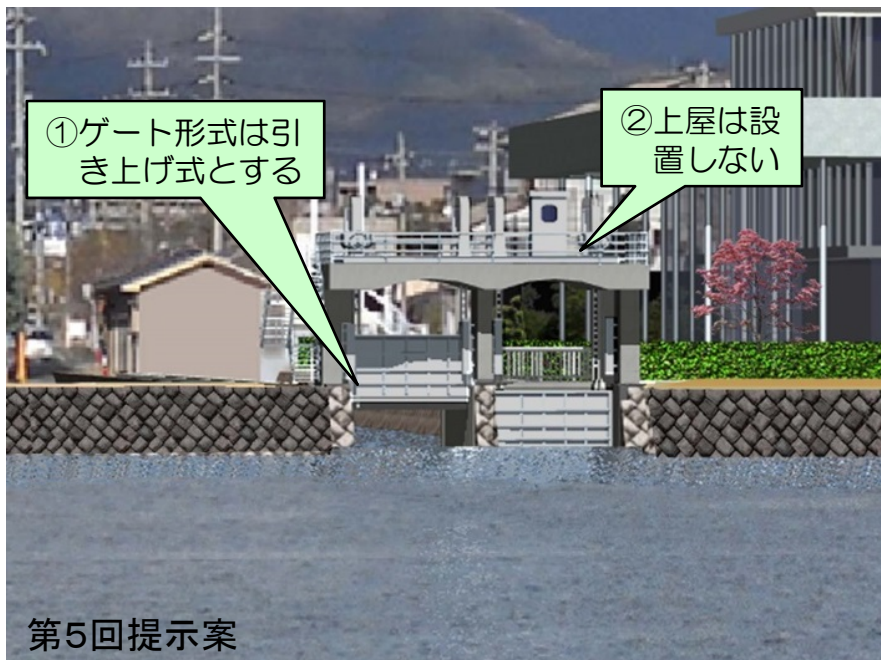
- 水位調整機能、周辺の用地への影響、ゲート操作の確実性、通船機能等の制約条件に対して有利な、引き上げ式ゲート とする。

②上屋の有無

- 構造物としての主張を抑えるため、上屋は設置しない。

③ラック棒形式

- 屈曲式ラック開閉装置を採用し、上部への突出高さを抑える。



対岸景



流軸景

1. 前回までの決定事項 (2)

④操作台形状

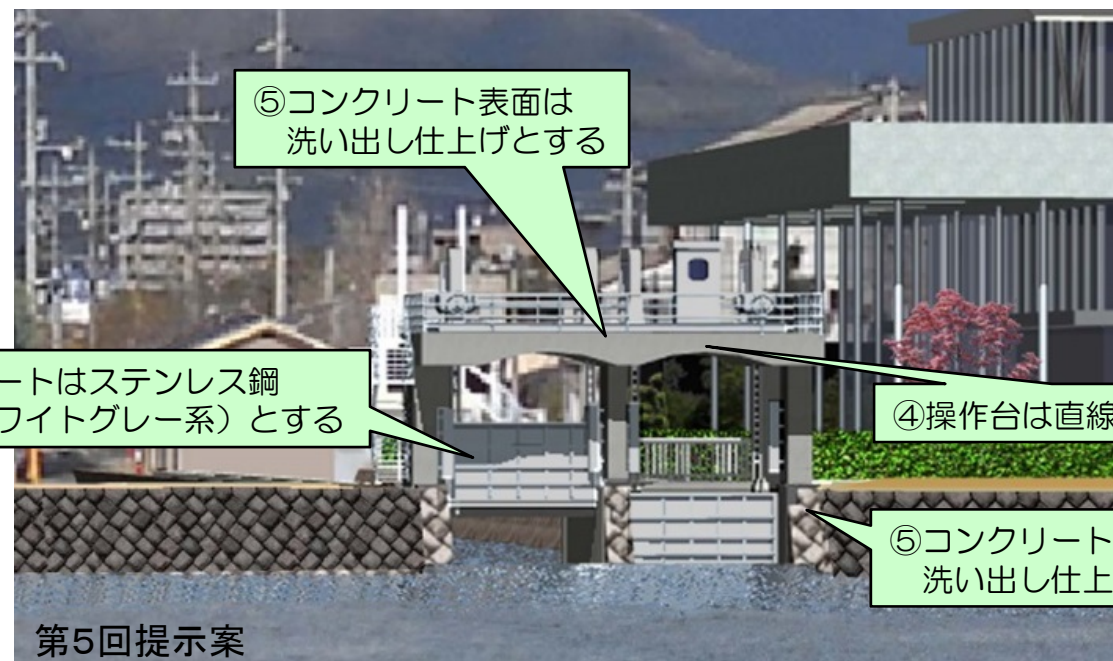
- 操作台下部のアーチ形状は採用せず、シンプルな直線とする（出来る限り部材厚を薄くする）。

⑤コンクリート表面仕上げ

- 周辺の石積み護岸（島石）と調和するよう、コンクリートの表面仕上げは、明度を落とせるコンクリート洗い出し仕上げとする。

⑥ゲート材質（色）

- ゲートの材質は維持管理性や経済性に優れるステンレス鋼とし、コンクリート躯体と同程度の明度となる素材の色（ホワイトグレー系）を活かす。



参考：洗い出し仕上げのイメージ

2. 現案の景観上の課題

①操作台上の機器類の煩雑感

- 操作台上に設置される開閉装置、操作盤、転落防止柵などの機器類が煩雑な印象を与える。

②管理用階段デザインの違和感

- 折り返し形状の管理用階段が、鉛直や水平方向のラインを基調とするTSK社屋や樋門本体のデザインに馴染んでいない。



対岸景

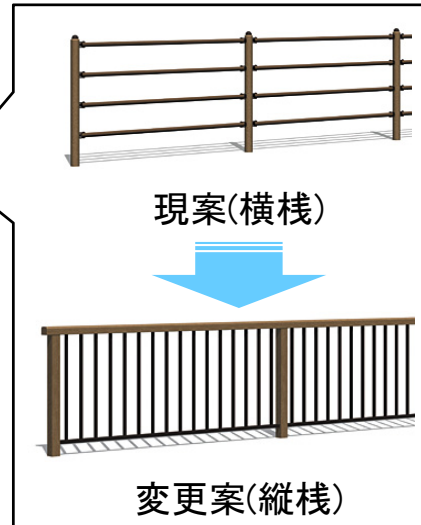
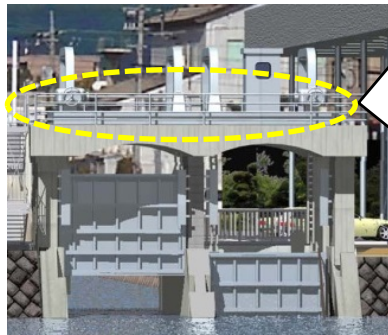


流軸景

3. 課題への対応案

◆転落防止柵のデザイン

- 横棧のデザインを縦棧のシンプルな形式に変更する。



- メッシュフェンス等のパネルに変更し、機器類を隠すことも考えられるが、却ってトップヘビーな印象になる恐れがあるため採用しない。

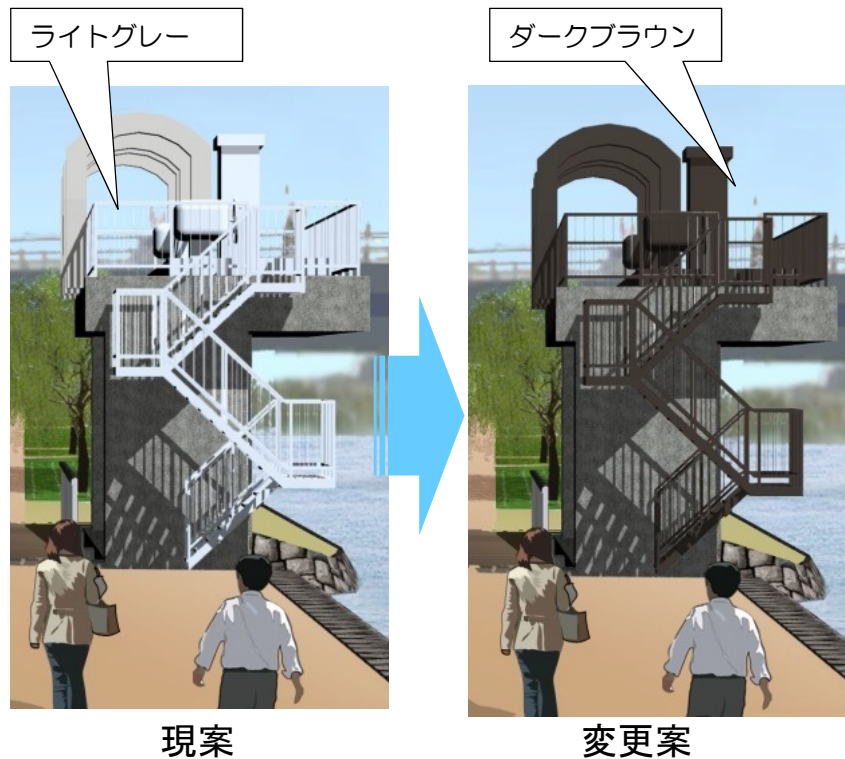


目隠し型メッシュフェンス案

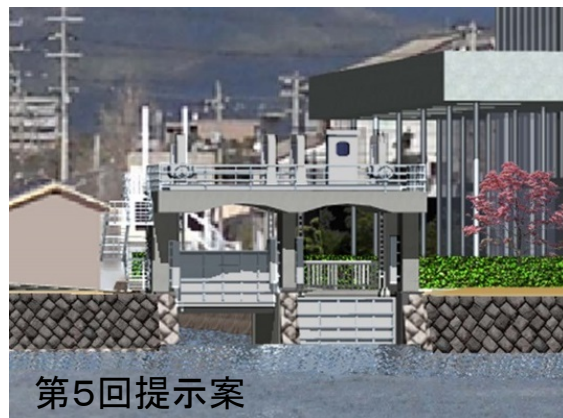
◆付帯施設の色彩デザイン

- 外階段柵と操作台柵をダークブラウン※にし、目立ち具合を低減する。

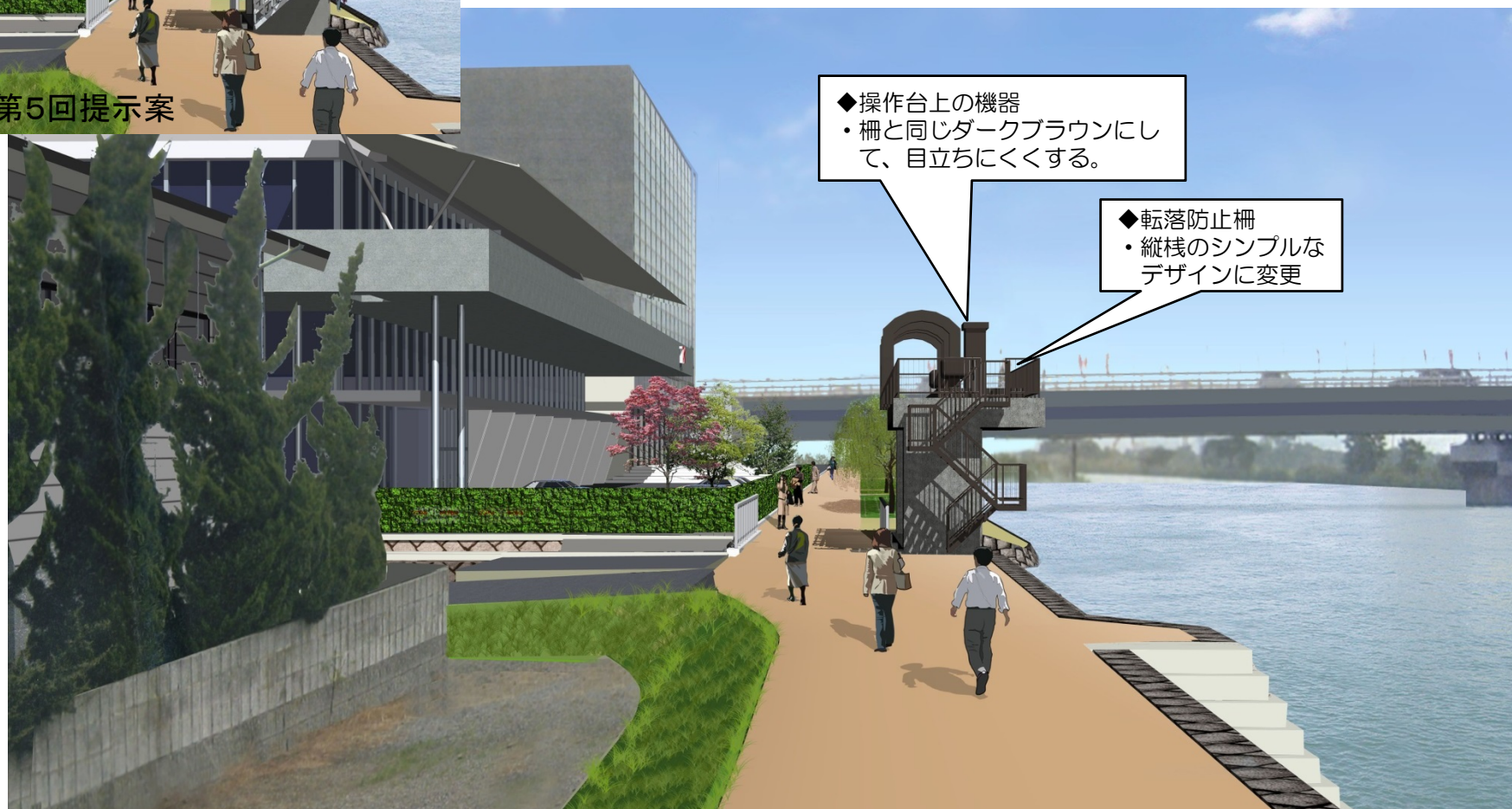
※標準マンセル値：10YR2.0～3.0/1.0～2.0程度
(「景観に配慮した防護柵の整備ガイドライン」に準拠)



4. 整備後のイメージ (1)



4. 整備後のイメージ (2)



〈参考〉 操作台上の機器類の目隠しを狙いとした、操作台柵を高くした案



〈参考〉 操作台上の機器類の目隠しを狙いとした、操作台柵を高くした案

